

風しん撲滅作戦開始

神奈川県議会議員
民主党・かながわクラブ きしべ 都

昨年大流行した風しんは、まる場所で意識せず感染の

ようやく沈静化。しかし、可能性があることから、県

依然、20～40代に抗体のない方は、2020年東京オリン

ピック・パラリンピックには、MRワクチンという麻

懸念が残ります。妊婦、特にMRワクチンの中です。風しんの予防接種

は、MRワクチンと「風しん混合ワクチン」が

一般的で、麻しん対策にも有効です。MRワクチンは

通常、1万円程度かかるので、昨年度に続き、予防接種費用を助成する市町村に

ながら、横浜市のワクチン県が補助しています。残念ですが、該当の方はできるだけ早く風しんの予防接種を

受けられることをお勧めします。

内障などを症状とする「先天性風しん症候群」にかかると、赤ちゃんが白後、「風しん症候群を出さない」とことをを目指し、「風しん撲滅作戦」を開始しました。

人気漫画を使ったチラシ

妊娠初期の女性が人の集

みなさまのご意見、
ご要望をお待ちしています

きしべ都政務活動事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

☎045-341-3385

<http://kishibe-miyako.com/>

やNHKの「ストップ風しん」のロゴを活用したポスターなどで広報を強化。5月末から医療機関やコンビニなどに配布し、県民の皆さんへ接種を呼びかけます。

現在、麻しん患者も増加中です。風しんの予防接種は、MRワクチンと「風しん混合ワクチン」が一般的で、麻しん対策にも有効です。MRワクチンは通常、1万円程度かかるので、昨年度に続き、予防接種費用を助成する市町村にており、県の補助対象外ですが、該当の方はできるだけ早く風しんの予防接種を受けることをお勧めします。

接種事業は3月末で終了しており、県の補助対象外ですが、該当の方はできるだけ早く風しんの予防接種を受けることをお勧めします。

